

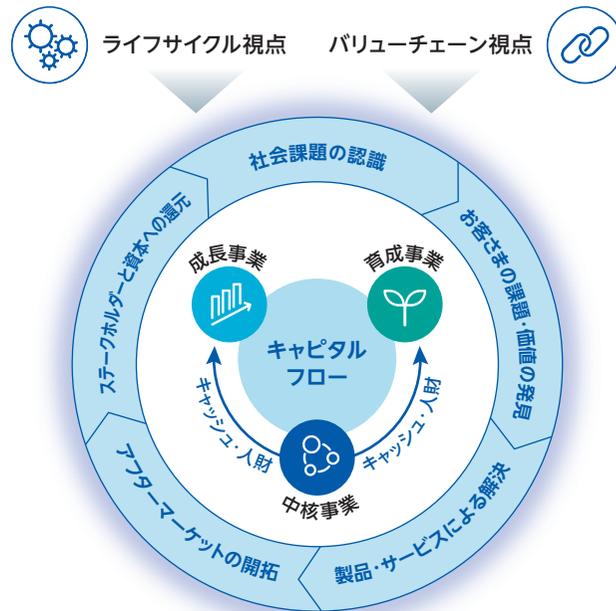
将来のありたい姿に向けた価値創造ストーリー

IHIグループは「自然と技術が調和する社会を創る」という将来のありたい姿を実現するため、10年先を見据えた価値創造ストーリーを描き、創業以来一貫した、社会課題へ挑戦する姿勢でESG経営を推進しています。

ビジネスプロセスにおける要点

IHIグループの価値創造ストーリーの中心となるビジネスプロセスは、「グループ経営方針2023」とその先を見据えた方向性である「バリューチェーンの創造」という考え方に基づいています。

「バリューチェーンの創造」では、IHIグループの強みである技術や製品を起点に市場を自ら創出し、お客さまの期待を上回る価値を提供する必要があります。そのために、「バリューチェーン視点」および「ライフサイクル視点」で市場全体を捉え、上流(原材料の調達や製造)から下流(販売やアフターサービス)までの価値を連鎖させることが重要です。



社会課題の認識

IHIグループは創業以来、事業を通じて社会課題の解決に取り組み、社会価値と企業価値の向上に努めてきました。この姿勢は、「技術をもって社会の発展に貢献する」という経営理念として、現在も受け継がれています。

変化の激しい社会環境の中で、IHIグループはステークホルダーとの対話を重ねることで、取り組むべき社会課題を特定し、それに基づいた事業活動を展開しています。現在は「脱炭素」「レジリエンス」「エコシステム」「安全保障」を解決すべき課題として認識し、これらに対する取り組みを進めています。具体的には、「カーボンニュートラルの実現」「レジリエンスな社会インフラの実現」「エコシステムの構築」「社会の安心への貢献」を通じて、社会に価値を提供します。

▶ 社会課題の特定については「IHIグループの重要課題」をご覧ください。p.19

お客さまの課題・価値の発見

IHIグループは、事業を通じて社会課題を解決し、社会と自社の持続的な成長を両立することを目指しています。そのためには、「バリューチェーン視点」と「ライフサイクル視点」からお客さまの要望を深く掘り下げ、お客さま自身も気づいていない課題や価値を見出すことが重要です。

これまでIHIグループは、技術が生み出す価値を主に製品という形で提供してきました。今後は、お客さまの本質的な課題やニーズを的確に捉えることで、従来のような優れた技術と製品の提供に加え、エンジニアリングやアフターサービスを組み合わせた新たな製品・サービスを創出していきます。そしてお客さまの持続的な事業成長や社会課題の解決に貢献していきます。

▶ 課題・価値の発見については「IHIグループの競争優位性」をご覧ください。p.26

将来のありたい姿に向けた価値創造ストーリー

製品・サービスによる解決&アフターマーケットの開拓

IHIグループの事業は、成長事業(航空エンジン・ロケット分野)、育成事業(グリーンエネルギー分野)、中核事業(資源・エネルギー・環境分野、社会基盤分野、産業システム・汎用機械分野)で構成されています。中核事業では、お客さまのライフサイクル全体を見据えた価値提供(LCB:ライフサイクルビジネス)の進化と深化を目指しています。また、中核事業で創出したキャッシュと人財は、成長事業や育成事業へと戦略的に投資されます。

IHIグループは強みである技術を生かし、「どのような市場を創出できるか」という視点でバリューチェーンの構築に挑戦し、新たな市場のトッププレイヤーとなることを目指しています。そのため、アフターマーケットでの接点を広げてお客さまとのタッチポイントを増やし、製品の改善や新たな価値創造につながる気づきを得ることを重視しています。

加えて、IHIグループが取り組む社会課題の多くは、単独では解決できない大規模なものです。そのため、各国・地域を含む多様なステークホルダーとの信頼関係を築き、バリュー

チェーン全体を共創する体制の構築が不可欠です。IHIグループは、こうした取り組みをグループ全体で推進し、持続可能な社会の実現に向けて挑戦を続けています。

▶ 事業活動の深化については「ビジネスストーリー」をご覧ください。p.56

ステークホルダーと資本への還元

社会課題の解決を通じて、創出した社会価値や財務価値は、ステークホルダーの皆さまへ還元されます。将来のありたい姿を実現するために、さらなる社会課題解決に向けた投資を実行しながら企業価値向上を目指します。「グループ経営方針2023」では、総投資枠の約4,500億円のうち、約6割を成長事業と育成事業に振り分ける予定です。

IHIグループが創出するアウトプット&アウトカム

IHIグループが事業活動を通じて社会に提供する価値は、ステークホルダーと共創する価値とIHIグループが社会に提供する価値に大

別されます。ステークホルダーと共創する価値は、互いの持続的な成長を促すものです。一方、IHIグループが社会に提供する価値は、現在捉えている社会課題を解決するものであり、社会のサステナビリティを高めることに貢献します。

カーボンニュートラルの実現

変革人財の獲得とDE&Iの醸成を基盤に、CO₂排出量のモニタリングと抑制を可能とする製造設備への移行やパートナーシップの構築などのバリューチェーン全体を通じた価値の創造により、お客さまのエネルギートランスフォーメーションを推進することでカーボンニュートラルを実現します。

レジリエンスな社会インフラの実現

航空エンジンのリーディングカンパニーとして空の交通を支え、センシング技術やモニタリング技術を活用した、橋梁の予防保全、水門設備保全や水管理の高度化などの保全・防災・減災に向けたライフサイクル全体への価値創造を通じて、レジリエンスな社会インフラの実現に貢献します。

エコシステムの構築

バリューチェーン全体を通じた省人化・省エネ化・自動化を実現する製品とサービスの創出を進めることで、IHIグループの技術を起点としたパートナー企業や組織との連携を促進し、社会課題解決を実現する産業エコシステムの構築を推進しています。

社会の安心への貢献

成長事業と育成事業への人財のシフト、バリューチェーン全体での価値構築、DX化による生産効率の向上などを通じて、成長事業である防衛力の強化と育成事業であるアンモニアバリューチェーンの創造によるエネルギーの安定供給を実現することで、社会の安心への貢献に寄与します。